年間授業計画　様式例

高等学校 令和８年度（３学年用） 教科　国語　科目 論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　8 組

教科担当者：

使用教科書：（「探求　論理国語」桐原書店　　）

教科　国語　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会で生きるために、また人生の豊かさを実感しながら生きるために必要な、国語の知識や技能を身につける。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 森鴎外 「舞姫」 【知識及び技能】 ・小説の基本的な読み方を習得する。 ・漢字、語彙、表現方法を習得する。 ・森鴎外及び「舞姫」が発表された当時の日本（及び世界）の状況について知る。 ・テクストに直接書かれている事柄を関連づけて理解できる。 ・テクストに直接書かれていない事柄を、テクスト内の表現を手がかりに、推測することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・テクストをもとに、自分なりに疑問を発見することができる。 ・発見した疑問について、自分なりの解釈を文章にして表現できる。 ・他者との対話を通じて、多様な解釈の妥当性を判断しながら、テクストを、より深く広く豊かに読解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲と知的好奇心を持って、授業に参加することができる。 ・他者の意見を傾聴することができる。 ・クラスメイトと一緒に小説を読む体験を楽しむことができる。 ・小説が持つ魅力を自分なりに発見し、自身の在り方、生き方につなげて生かすことができる。	指導事項 【知識及び技能】 ・多様な小説の読み方や、及び「一人称小説」「語り手」「ストーリーとプロット」「登場人物」「意識と無意識」「都市空間」などの小説の構成要素や、テクスト外の政治経済、歴史的事柄と関連させながらテクストを読めるようにする。 ・一般的な漢字を、授業時の小テスト（５回予定）でチェックしながら習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・物語の展開に沿って、登場人物の心情の変化を理解し、読み取れるようにする。 ・物語の展開に沿って、自分なりに疑問点を発見し、文章に書いてたり、話すことが出来るようにする。 ・対話を通じて、他者の解釈を取り入れたり、批判したりしながら、自分の考えを深められるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・他者の意見を傾聴できるようにする。 ・クラスメイトと一緒に小説を読む体験を楽しむことができるようにする。 ・小説が持つ魅力を自分なりに発見し、自身の在り方、生き方につなげて生かすことができるようにする。 ・インターネットや書籍などを通じて必要な情報を収集・整理・編集できるようにする。 教材 ・「文学国語セレクション」	○	○	○	【知識及び技能】 ・小説の基本的な読み方を習得しているか。 ・漢字、語彙、表現方法を習得しているか。 ・森鴎外及び「舞姫」が発表された当時の日本（及び世界）の状況について理解できているか。 ・テクストに直接書かれている事柄を関連づけて理解できているか。 ・テクストに直接書かれていない事柄を、テクスト内の表現を手がかりにして推測することができているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・テクストをもとに、自分なりに疑問を発見することができているか。 ・発見した疑問について、自分なりの解釈を文章にして表現できているか。 ・他者との対話を通じて、多様な解釈の妥当性を判断しながら、テクストを、より深く広く豊かに読解できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲と知的好奇心を持って、授業に参加することができているか。 ・他者の意見を傾聴することができているか。 ・クラスメイトと一緒に小説を読む体験を楽しむことができているか。 ・小説が持つ魅力を自分なりに発見し、自身の在り方、生き方につなげて生かすことができているか。	○	○	○	25
	定期考査			○	○		○	○		1
	B評論　政治について考える 丸山真男「「であること」と「すること」」他 【知識及び技能】 ・評論の基本的な読み方を習得する。 ・漢字、語彙、表現方法を習得する。 ・丸山真男及び「「である」ことと「する」こと」が発表された1959年当時における、日本の政治状況について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・小説を個人で読む楽しみに気づく。また他者と共に読む楽しみに気づく。小説を一つのテクストとして、また関連する様々な事柄と関連づけて読む力を養う。 ・近代小説について考察する。 ・「舞姫」の魅力を自分なりに発見できる。丸山真男の議論を内在的に読み取る。 ・丸山の議論を批判的に読解する。 ・丸山真男（＋他）のテクストをもとに、対話を通じて、現代日本の政治の課題と可能性について自分なりに考えを深める。 ・自分なりに考えたことを、分かりやすく文章に書くことができる。 ・自分なりに考えたことを、分かりやすく話すことができる。 ・他者の考えを、自分なりにジャッジすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲と知的好奇心を持って、授業に参加することができる。 ・他者の意見を傾聴することができる。 ・テクストが持つ現代的な可能性	指導事項 【知識及び技能】 ・「話題一説明」「二項対立の関係」「具体例と一般論」「根拠と主張」など、評論の基本的な構造を意識しながらテクストを読めるようにする。 ・一般的な漢字を、授業時の小テスト（4回予定）でチェックしながら習得する。そのことで言葉の意味（概念）を増やし、自分の中の言語ネットワークを広げられるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・テクストの議論の構図に沿って、筆者の問題意識を理解し、主張を読み取れるようにする。 ・丸山の議論を批判的に読解できるようにする。 ・対話を通じて、現代日本の政治の課題と可能性について自分なりに考えを深められるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・インターネットや書籍などを通じて必要な情報を収集・整理・編集できるようにする。 教材 ・「探求　論理国語」・「新訂版最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等 ・情報の検索 ・発表	○	○	○	【知識及び技能】 ・評論の基本的な読み方を習得できているか。 ・漢字、語彙、表現方法を習得できているか。 ・丸山真男及び「「である」ことと「する」こと」が発表された1959年当時における、日本の政治状況について知ることができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・丸山真男の議論を内在的に読み取れているか。 ・丸山の議論を批判的に読解できているか。 ・丸山真男（＋他）のテクストをもとに、対話を通じて、現代日本の政治の課題と可能性について自分なりに考えを深められているか。 ・自分なりに考えたことを、分かりやすく文章に書くことができているか。 ・自分なりに考えたことを、分かりやすく話すことができているか。 ・他者の考えを、自分なりにジャッジすることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲と知的好奇心を持って、授業に参加することができているか。 ・他者の意見を傾聴することができているか。 ・テクストが持つ現代的な可能性を、自分なりに今の社会状況とつなげて、考えを深めたり広めたりできているか。	○	○	○	26
	定期考査						○	○		1
2学期	C今福龍太「ファンタジー・ワールドの誕生」 【知識及び技能】 ・「観光」を手がかりに、西欧社会のプリミティブなものへの認識の変遷を理解できる。 ・コロニアリズムについて理解できる。 ・文化人類学的視点から現代世界を読み解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数のテクスト、映像などの非言語テクストを比較対照させながら、西欧世界のプリミティブなものへの認識の変遷について批判的に考え、対話を通じて、考えを深めたり拡げたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・多様なテクストや他者との対話などの言語活動に主体的に関わり、リフレクションを通じて自身の知識や考え方における変化と課題を明らかにすることができる。	指導事項 【知識及び技能】 ・評論の基本的な構造を意識しながらテクストを読めるようにする。 ・一般的な漢字を、授業時の小テスト（4回予定）でチェックしながら習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数のテクスト、映像などの非言語テクストを比較対照させながら、西欧世界のプリミティブなものへの認識の変遷について批判的に考えさせる。 ・対話を通じて、考えを深めたり拡げたりさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・リフレクションを通じて自身の知識や考え方における変化と課題を明らかにさせる。 ・インターネットや書籍、映像などを通じて必要な情報を収集・整理・編集できるようにする。 教材 ・「探求　論理国語」・「新訂版最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等 ・情報の検索	○	○	○	【知識及び技能】 ・「観光」を手がかりに、西欧社会のプリミティブなものへの認識の変遷を理解できているか。 ・コロニアリズムについて理解できているか。 ・文化人類学的視点から現代世界を読み解くことができているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数のテクスト、映像などの非言語テクストを比較対照させながら、西欧世界のプリミティブなものへの認識の変遷について批判的に考え、対話を通じて、考えを深めたり拡げたりすることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・多様なテクストや他者との対話などの言語活動に主体的に関わり、リフレクションを通じて自身の知識や考え方における変化と課題を明らかにすることができているか。	○	○	○	25
	D東浩紀「ポストモダンと排除社会」 【知識及び技能】 ・「環境管理型権力」の概念を理解できる。 ・「ポストモダン社会」の外面を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数のテクスを比較対照させながら、ポストモダン社会における排除について批判的に考え、対話を通じて、考えを深めたり拡げたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・多様なテクストや他者との対話などの言語活動に主体的に関わり、リフレクションを通じて自身の知識や考え方における変化と課題を明らかにすることができる。	指導事項 【知識及び技能】 ・評論の基本的な構造を意識しながらテクストを読めるようにする。 ・一般的な漢字を、授業時の小テスト（4回予定）でチェックしながら習得する。そのことで言葉の意味（概念）を増やし、自分の中の言語ネットワークを広げられるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数のテクストを比較対照させながら、ポストモダン社会における排除について批判的に考えさせる。 ・対話を通じて、考えを深めたり拡げたりさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・リフレクションを通じて自身の知識や考え方における変化と課題を明らかにさせる。 ・インターネットや書籍、映像などを通じて必要な情報を収集・整理・編集できるようにする。 教材 ・「探求　論理国語」・「新訂版最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等 ・情報の検索 ・発表 ・他	○	○	○	【知識及び技能】 ・「環境管理型権力」の概念を理解できているか。 ・「ポストモダン社会」の外面を理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数のテクスを比較対照させながら、ポストモダン社会における排除の在り方について批判的に考え、対話を通じて、考えを深めたり拡げたりすることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・多様なテクストや他者との対話などの言語活動に主体的に関わり、リフレクションを通じて自身の知識や考え方における変化と課題を明らかにすることができているか。	○	○	○	26
	定期考査						○	○		1
									合計	105